

調布大好きな皆さん

# 全員集合!

秋は紅葉  
綺麗そう!

田んぼ!!  
ブランド米つくりたい!  
「ちょうふまい!?!」

調布にこんな  
場所あるんだ!

地域情報化推進事業 始まる、○○な調布  
みんなが集まる、

## ~調布アイデアソン・ハッカソン キックオフイベント~

定員  
200名  
先着

まるで  
フィールドワーク  
アイデアカメラ  
体験!

平成28年3月27日(日) 14:00(開場13:30)~16:00  
調布市文化会館たづくり12階大会議場 (東京都調布市小島町2丁目33-1)

第1部

アイデアソン・ハッカソンとは?  
~目的と得られる効果、成果~

第2部

アイデアソン体験「アイデアカメラ」



●主催:調布市 ●共催:地域情報化推進協議会準備会、総務省関東総合通信局、関東ICT推進NPO連絡協議会 ●企画・運営:NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム(CLIC)  
●協力:国立大学法人電気通信大学、調布市商工会、(株)富士通総研、新潟市、NPO法人調布市民放送局、Code for Japan、Code for Chofu、Code for Niigata

今話題のアイデアソン・ハッカソンを  
調布をテーマに企画しませんか?  
まずはキックオフ!  
各地の事例を見て、そして、  
実際にその一部を体験してみましょう!

# タイムスケジュール

主催者挨拶と本事業趣旨説明 14:00~14:10

## 第1部 14:10~15:00 アイデアソン・ハッカソンとは？ ～目的と得られる効果、成果～

- (株)富士通総研様レクチャー  
アイデアソン・ハッカソンのエッセンスを「あしたのコミュニティーラボ」などの実例を参考に紹介。  
▶講師:(株)富士通総研 佐々木哲也氏
- 新潟市の事例 「きっかけ」  
オープンデータ活用などから市の取組と実施のきっかけの紹介  
▶講師:新潟市総務部IT推進課 牧野堅太郎氏
- 新潟市の事例紹介 「導入」  
導入時の市内での取組や参加団体・参加者の募集などについて  
▶講師:新潟市経済部企業立地課 川上英明氏
- Code for Niigataの事例紹介 「運営」  
2日間の運営での感想や工夫点・感動したポイントなどのシェア  
▶講師:Code for Niigata代表 山田道也氏
- Code for Japan レクチャー  
調布で実現するには? チャンスや話題などから実現に向けて  
▶講師:Code for Japan 代表理事 関治之氏

〈休憩〉

## 第2部 15:10~15:50 アイデアソン体験「アイデアカメラ」

アイデアソン体験として会場内の写真に自由意見やアイデアを書いた付箋紙を貼り付ける「アイデアカメラ」を全員で実施します。

会場内に貼られている調布市内のスポットや風景の写真に対し、思いついたコメントを各自配布された付箋紙に書いて貼り付けていきます。事前情報がない写真についての、参加者皆さんの自由なコメントを互いに見ることにより、あたかもフィールドワークのような様々な刺激や新しい発見ができることを体験していただけます。



アイデアカメラ。あしたのコミュニティーラボホームページより。

### 地域情報化推進協議会準備会について

市民・事業者・教育機関等が今後の地域情報化について自由に議論し、情報提供、意見交換を行う「議論の場」の設立が平成26年から進められています。平成27年1月には市民講座を実施し、その後「地域情報化推進協議会」準備会として全国での調査・研修を進めました。

調査研究を進める中で、この協議会の役割としてA. 地域情報化のあるべき姿を議論する役割 B. 地域情報化の活動をする市民をサポートする役割 C. 地域情報化のアイデアと人を紹介する役割の3つの役割が提案されています。

今年度は、日本各地で行われている「アイデアソン・ハッカソン」という手法が、市民・教育機関・行政・企業がそれぞれ認め合い、議論しながら、ICTを活用した市民生活の向上にむけて機能していることから、平成28年夏以降のアイデアソン・ハッカソン実施を目指し、キックオフイベントとして本事業を行います。

# 講師プロフィール

## ▶ 佐々木哲也氏

(株)富士通総研 第一コンサルティング本部  
産業・エネルギー事業部チーフシニアコンサルタント

製造業や通信業の企画業務を中心としたコンサルティングを行う中で、複数の企業や団体の技術、アイデアを組み合わせる革新的な製品やサービスを生み出す「オープンイノベーション」に企業や研究機関と共同で取り組む。これまで多くの創発型ワークショップのファシリテーションを実施。

## ▶ 関治之氏

(株)HackCamp 代表取締役  
Code for Japan 代表理事

大手ソフトハウスで金融系システムの構築などに従事後、様々なインターネットメディア立ち上げのプロジェクトマネジメントを行った後、Georepublic Japan社を設立、以後、地域課題をテクノロジーで解決するために活動。テクノロジーを利用したオープンガバメントを支援する、Code for Japan の代表も務めている。

## ▶ 山田道也氏

Code for Niigata代表

平成27年3月に行われた新潟市アイデアソン&ハッカソンイベントをきっかけにCode for Niigataの立ち上げに参画。現在は、新潟県内のIT企業・(株)ソリマチ技研に勤める傍ら、Code for Niigataの代表として、地域の課題解決や地域を繋ぐ活動を行っている。平成27年11月のがたまるアイデアソン・ハッカソンでは運営を行った。

## ▶ 牧野堅太郎氏

新潟市総務部IT推進課

## ▶ 川上英明氏

新潟市経済部企業立地課

地域情報化推進事業参加申込書 (FAX又はE-mailでお申込みください) Fax.042-487-4280

お名前	_____	電話/fax
	_____	メールアドレス
イベント終了後、会場近くで懇親会※を予定しています。会場は当日ご案内いたします。		ご質問等
懇親会 (会場未定、参加費:3,000円)	参加 ・ 不参加	
※懇親会は、NPO法人調布市地域情報化コンソーシアムの主催です		

申込先:NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム Fax.042-487-4280 E-mail:mail@chofu-clic.com

※定員200名になり次第、締切とさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報は、細心の注意をもって管理します。

※ご記入いただいた個人情報を本人の許可なく第三者へ公開したり、講座の運営目的以外で使用したりすることはありません。

企画・運営・問合せ:NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム

Tel.042-487-4282